

プロテイン O-GlcNAcase

Cat. No. EXWM-3851

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 高等真核生物において、タンパク質のセリン/スレオニンのN-アセチルグルコサミン (O-GlcNAc) による翻訳後修飾は動的で誘導可能かつ豊富であり、タンパク質のリン酸化に干渉することによって多くの細胞プロセスを調節します。EC 2.4.1.255 (タンパク質O-GlcNAc転移酵素) は基質タンパク質にGlcNAcを転移し、EC 3.2.1.169 (タンパク質O-GlcNAcase) は修飾されたタンパク質からGlcNAcを切断します。

別名 OGA; グリコシド加水分解酵素 O-GlcNAcase; O-GlcNAcase; BtGH84; O-GlcNAc 加水分解酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.2.1.169

反応 (1) [protein]-3-O-(N-acetyl-β-D-glucosアミン)-L-セリン + H₂O = [protein]-L-セリン + N-acetyl-D-グルコサミン; (2) [protein]-3-O-(N-acetyl-β-D-glucosアミン)-L-スレオニン + H₂O = [protein]-L-スレオニン + N-acetyl-D-グルコサミン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。